

平成25年11月1日

各 位

会 社 名 日本伸銅株式会社  
 代 表 者 名 取締役社長 八木 善治  
 コード番号 5753 (東証第2部)  
 問 合 せ 先 取 締 役 谷口 庸三郎  
 管理本部長  
 (TEL 072-229-0346)

平成26年3月期業績予想、当社本社工場における火災事故に係わる業績への影響額の見通し、および平成26年3月期配当予想に関するお知らせ

平成25年4月9日に当社本社工場にて発生いたしました溶解物噴出による火災事故につきまして、お亡くなりになられた方のご冥福をお祈り申し上げ、ご遺族に対し心よりお悔やみ申し上げますとともに、お取引先様、近隣の皆様、株主様をはじめ当社関係者の皆様、並びに関係機関の皆様に、多大なご迷惑をおかけし、心より深くお詫び申し上げます。

この事故の影響により、平成25年5月14日の平成25年3月期通期決算発表時に、平成26年3月期（平成25年4月1日～平成26年3月31日）の当期業績予想および配当予想を未定とさせて頂いておりましたが、当該事故の影響および最近の業績動向を踏まえ、平成26年3月期の第2四半期および通期の業績予想、事故の影響の見通し、および平成26年3月期の配当の予想を下記のとおり、お知らせいたします。

記

1. 業績予想

(1) 平成26年3月期第2四半期（累計）連結業績予想数値（平成25年4月1日～平成25年9月30日）

	売 上 高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
前回発表予想 (A)	—	—	—	—	—
今回予想 (B)	5,900	△ 280	△ 270	△ 280	△ 11.86
増減額 (B-A)	—	—	—	—	
増減率	—	—	—	—	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (平成25年3月期第2四半期)	7,163	△ 68	△ 74	△ 122	△ 5.20

(2) 平成26年3月期通期連結業績予想数値（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想 (A)	—	—	—	—	—
今回予想 (B)	13,400	△ 200	△ 200	△ 240	△ 10.17
増減額 (B-A)	—	—	—	—	
増減率	—	—	—	—	
(ご参考) 前期実績 (平成25年3月期)	14,269	△ 92	△ 104	△ 79	△ 3.35

(3) 業績予想の内容について

平成25年4月9日に当社本社工場にて発生しました火災事故のため、平成25年5月14日公表の業績予想につきましては未定とさせて頂いております。平成25年4月16日以降、関係当局より、生産設備に対し一時使用停止命令を解除する旨の通知を、数次にわたって頂き、順次生産設備の稼動を再開してまいりました。しかしながら、溶解設備の再開に際しては、炉の修理、安全対策の徹底・確認、再稼動に向けての準備の為実質2ヶ月半は自社での生産が行えず、その間は一部を外部からの中間材料の供給により、販売を行いました。需要全てを満たすことが出来ず販売量が激減いたしました。その為、当該事故の影響を合理的に見積もることは困難な状況が続いておりますが、設備の稼動状況や、今後の受注量の回復見込み等、一定の前提や現時点で入手可能な情報に基づき、当該事故の業績への影響を見積ることが可能となりましたので、上記のとおりお知らせいたします。

2. 当社本社工場における火災事故に係わる業績への影響見通し

(1) 損害・損失の発生日月、場所、状況、損害の状況

- ①発現場所： 大阪府堺市堺区匠町20番地1  
日本伸銅株式会社 本社工場 高周波るつぼ型溶解炉
- ②発生日時： 平成25年4月9日（火）午前10時54分
- ③発生状況： 高周波るつぼ型溶解炉で溶解中に突然、炉内の溶湯が炉の上方に噴出し、炉の側にいた作業員が溶湯を浴び被災、また周囲に飛散した溶湯で小火災が多数ヶ所で発生した。
- ④被害状況： 人的被害： 死亡2名  
物的被害： 建物 鋳造工場棟  
設備 高周波るつぼ型溶解炉（事故発生炉）  
低周波溝型溶解炉（事故炉に隣接）  
縦型半連続鋳造機  
攪拌機制御盤  
集塵機制御盤  
天井クレーン  
屋内配線ケーブル他

(2) 業績に与える影響額の見通し

当該設備の撤去および復旧等に係る費用、受注・販売を含めた事業への影響、火災事故に伴う保険収入等を、合理的に見積もることは困難な状況が続いておりますが、一定の前提や現時点で入手可能な情報に基づき、本事故が平成26年3月期の当社の連結損益に与える影響額の概算見通しが可能となりました。その金額は500百万円程度と予想します。

今後は、従前の水準への販売量の早期回復を目指していきたいと考えております。

(平成26年3月期通期連結業績への影響額の見通し)

	金額（百万円）	備考
営業利益	▲ 500	生産・販売量の減少および代替品の調達による損失
特別損益	0	事故に起因する設備の撤去・復旧等に係る費用
合計	▲ 500	

(注：特別損失は120百万円程度を見込んでおりますが、現時点では、その大部分は、付保しております火災保険にて求償する見込みで、業績に与える影響は軽微と考えております。)

### 3. 配当予想

#### (1) 平成26年3月期 配当予想

	1株当たり配当金(円)		
	中間(第2四半期)	期末	合計(年間)
前回予想	未定	未定	未定
今回予想	0.00	0.00	0.00
当期実績			
前期実績 (平成25年3月期)	0.00	0.00	0.00

#### (2) 配当予想の内容について

平成25年5月14日公表の前回予想時においては、平成25年4月9日に当社本社工場にて発生しました火災事故の業績への影響を合理的に見積もることが困難であったため、平成26年3月期の配当予想を未定としておりましたが通期業績予想は、前述「1.業績予想」のとおり損失予想となりました。

誠に申し訳ありませんが、無配予想とさせていただきます。

(注) 本資料に記載の予想および見通しは、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は今後様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上